allcinema

チャップリンの殺人狂時代（1947）

MONSIEUR VERDOUX

メディア　映画
ジャンル　コメディ
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　124分
初公開日　1952/09/02
公開情報　ＵＡ＝松竹洋画部
リバイバル　1974/11［東和］

【キャッチコピー】
笑わせて笑わせて　ゾッとさせる！　絶妙のギャグで現代を　えぐる生涯の最高作！（リバイバル時）

【解説】
　３５年間まじめな銀行員だったアンリ・ヴェルドゥは不況のあおりで失業、足の悪い妻と幼い息子を抱えて新しい職を捜さなければならなかった。一方ヴェール家では、３ヵ月程前にヴァーネイなる男と結婚したまま消息を絶ったテルマの身を案じて警察に届けていた。奇妙な事に彼女はパリの銀行から預金を全額おろしていた。すでにフランス各地で婦人の失踪事件が１２件も発生している事実を重視した警察は、誘拐殺人事件とみて捜査を開始するが……。チャップリンが第二次大戦後の１９４７年に発表した、現代版“青ひげ”一代記。６人もの妻を殺したというフランスの伝説的人物よろしく、虫も殺さぬやさしい紳士が実は希代の背徳漢で、金持ちの未亡人と結婚しては殺害して遺産をせしめてゆくーー。オーソン・ウェルズの原案をチャップリンがシナリオに構成、２年を費やして完成させた。人間に対するシニカルな考察を持って、笑いと紙一重の恐怖を描いた、天才映画作家チャップリンの傑作。ラストシーン、逮捕された主人公ヴェルドゥが“一つの殺人は悪漢を生み、１００万の殺人は英雄を生む”というセリフは、戦争という大量殺人行為に対する痛烈な警句であり、観る者の胸を締めつける名セリフである。

【クレジット】

監督	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin	
製作	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin	
原作	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin	
原案	オーソン・ウェルズ	Orson Welles	
脚本	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin	
撮影	ロリー・トザロー	Rollie Totheroh	
	クルト・クーラン	Curt Courant	（クレジットなし）
音楽	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin	
出演	チャールズ・チャップリン	Charles Chaplin	
	マーサ・レイ	Martha Raye	
	マリリン・ナッシュ	Marilyn Nash	
	イソベル・エルソム	Isobel Elsom	
	アーヴィング・ベーコン	Irving Bacon	
	ウィリアム・フローリイ	William Frawley	
	エドナ・パーヴィアンス	Edna Purviance	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.